



Tobira no Muko

# 扉のむこう (抜粋) Left Handed

この映画は、日本のひきこもりに興味を持った英国人監督が取材をもとに脚本を書き、撮影したものです。映画の舞台は都市郊外の戸建て住宅。学校で問題を抱える中学生宏がある日突然自分の部屋に閉じこもってしまう。両親はそのことを恥じ、友人や親戚にも事実を隠そうとするが家庭は次第に崩壊してゆく。そこに両親から相談をうけた訪問支援の男性が訪れる…というストーリー。

今回の抜粋版には、母親からの相談を受けた訪問支援員が宏をセンターへ導くシーンを中心に編集されています。尚、訪問支援員役は当センター理事長の工藤定次。母親や宏への態度や言葉使いは、長年ひきこもりの現場で培われた説得力のあるもので「訪問支援の現場」をリアルに切り取った映像になっています。



Directed by Laurence Thrush  
24 minutes DVD NTSC, All Regions  
English Sub-titles

## 扉のむこう (抜粋)

販売価格 1,000円(税込)

ひきこもり状態の若者の心の中に柔らかな灯にも似た生きようとする気持ちをどう蘇らせることができるのか…

訪問支援員であれば誰もが悩ましい思いに陥る瞬間がある。

この教材はリアルな場面を淡々と描くことにより、見る者の想像力を鍛える効果があります。

訪問支援の教材としてぜひお役立て下さい。



マニュアル

訪問支援を志す方や保護者の方に

# 日本初の本格的専門書登場!!

ニート・ひきこもり  
訪問支援マニュアル

訪問支援の  
基本的な心構え、  
支援の進め方

ニート・ひきこもり  
訪問支援マニュアル

販売価格 5,000円(税込)

生活保護世帯における  
若年者訪問支援マニュアル

生活保護世帯における  
「負の連鎖」を断ち切る

生活保護世帯における  
若年者訪問支援マニュアル

販売価格 3,000円(税込)

「ひきこもり」支援として、訪問支援のほかにも、カウンセリングやメンタルフレンドといった支援方法がよく知られているが、それらとの違いについても簡単に触れておこう。カウンセリングやメンタルフレンドといった支援の中心となるのは、対象者の話に傾聴し、関係性を作っていくことである。こうしたことは訪問支援においてももちろん必要とされる。だが、訪問支援の重要な目的は、それに留まらず、対象者が外に向けて動いていけるよう支え、動機づけていくことにある。対象者と話し合いながら目標を設定し、それに向けて一步一步進んでいくことが必要なのである。

P7~8 「本マニュアルの利用にあたって」より

生まれた時から生活保護を受給している世帯に育ち、親の働く背中を見せられず、就労観も育っていない若者のケースもあり、近年、生活保護世帯で育った子ども達自身が、生活保護を受給するという現象が問題視されるようになってきている。これは生活保護世帯における「負の連鎖」と呼ばれる。こうした負の連鎖に代表されるような、生活保護の(世代をまたぐ)長期化を防ぐため、生活保護世帯に対して経済的な援助だけではなく、生活保護世帯とそこで育つ若者が抱える多様な課題に対する取り組みをサポートすることが必要とされている。

P7 「生活保護世帯における負の連鎖」より



NPO法人  
青少年自立援助センター

〒197-0011 東京都福生市福生 2351-1  
TEL.042-553-2575 FAX.042-551-6759  
ホームページ <http://www.npo-ysc.jp>  
メールアドレス [ysc@interlink.or.jp](mailto:ysc@interlink.or.jp)

青少年 自立 検索

# 購入のご案内



Tobira no Muko  
**扉のむこう** (抜粋)  
Left Handed



Directed by Laurence Thrush  
24 minutes DVD NTSC, All Regions  
English Sub-titles  
●モノクロ/24分  
販売価格 **1,000円** (税込)

## ニート・ひきこもり 訪問支援マニュアル

**目次**

1. A君の事例から  
2. 本マニュアルの利用にあたって

**第一部 訪問支援の対象者・支援の基本方針**

1章 「ニート・ひきこもり」とは  
2章 訪問支援の目的と基本方針  
3章 訪問支援の経過と結果

**第二部 支援の実際**

1章 インテークー相談面接から訪問へ  
2章 訪問  
3章 訪問支援のケース・スタディ  
4章 対象者・家族の声  
5章 支援現場で想定されるやりとり  
6章 円滑な支援のためにー支援の全体像

**第三部 付録**

1. 訪問支援Q&A    3. 参考文献  
2. 用語解説

●A4判/142P  
販売価格 **5,000円** (税込)

## 生活保護世帯における 若年者訪問支援マニュアル

**目次**

1章 訪問支援開始までの基本的な流れ  
2章 ケースワーカーからの引継ぎと支援方針  
3章 対象者・対象家庭のタイプ別の支援方針  
4章 初回訪問  
5章 2回目以降の訪問  
6章 CW・福祉事務所と支援団体との連携  
7章 訪問支援のケース・スタディ  
8章 支援現場における想定問答  
9章 対象者・保護者へのNG対応  
10章 訪問支援から地域若者サポートステーションにつなぐ工夫

●A4判/80P  
販売価格 **3,000円** (税込)

お申し込みは、下記購入申込用紙をFAXでお送りください。

お支払いは、お送りする書籍と同封の郵便振替用紙をご利用いただけます。(送料をご負担いただけます)



●FAX **042-551-6759**

受付時間：24時間受付 (年中無休)

## 訪問支援員 養成講座のご案内

各地域の皆様が「訪問支援員・養成講座」を気軽にご利用いただけるよう、出張講座を承っております。マニュアル編纂に携わった講師による講座です。

### 講座内容 (訪問支援の基礎知識・方法論)

- 30年以上の訪問支援の実績を持つ当団体の訪問支援のノウハウについての座学
- 実際のひきこもり事例を基に家族面接・訪問支援における基礎知識・方法論の解説
- 実際のひきこもり事例を使って、訪問支援で現実に起こる場面を想定して、受講者に支援者役を演じてもらい、疑似体験を通じて、対応方法を学ぶ。
- インテーク面接場面、訪問場面のロールプレイ
- ポイント解説と振り返り

### 講座費用 (開催場所・講座内容により異なる場合があります)

- 講師2名派遣 1日講座(6時間程度)  
講師料 **60,000円**～
- 交通費：実費(宿泊を要する場合も)
- その他：マニュアル代

**受講希望者  
2名以上**で  
お申し込みください

## 購入申込書

FAX **042-551-6759**

Tobira no Muko <b>扉のむこう</b> (抜粋) Left Handed	<b>1,000円</b> (税込)	枚	合計	円	注文合計額	円
ニート・ひきこもり <b>訪問支援マニュアル</b>	<b>5,000円</b> (税込)	冊	合計	円		
生活保護世帯における <b>若年者訪問支援マニュアル</b>	<b>3,000円</b> (税込)	冊	合計	円		
お申込者氏名	フリガナ					
お申込者住所	〒					
連絡先 ( )						